

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害福祉サービス事業所 サン
住 所	高松市春日町813番地10
電話番号	087-844-4432

事業所番号	障害福祉サービス事業所 サン
管理者名	谷本 展恵
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		45 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		25 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(IV) 支援力向上（※）		15 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3 点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	25点				25
支援力向上	0点	15点	25点	35点	15点				15
地域連携活動	0点	10点	10点	10点	10点				10

合計	
135	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

3,618

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

804

人

利用者の1日の平均労働時間数

5

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

1,552,579

円

利用者に支払った賃金総額

1,547,685

円

収支

4,894

円

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

2,036,445

円

利用者に支払った賃金総額

1,545,425

円

収支

491,020

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨

に関する制度を活用した人数

名

※取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数

名

◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登用した日

勤務形態：

就業時間：

職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数

名

※実施した期間：月 日～月 日

就業時間（在宅勤務）：時 分～時 分

職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数

名

※実施した期間：月 日～月 日

就業時間（コアタイム）：時 分～時 分

職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数

名

※実施した期間：月 日～月 日

就業時間（短時間）：時 分～時 分

職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数

名

※実施した期間：月 日～月 日

就業時間（早出の場合）：時 分～時 分

就業時間（遅出の場合）：時 分～時 分

職務内容：

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数

3名

⑦計画的付与制度を活用した人数

3名

※取得した制度

有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：4月1日～3月31日

取得日数・時間 15日 29時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数

名

※取得した内容：

取得した期間：月 日～月 日

就業時間：時 分～時 分

職務内容：

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

①研修実施回数 外部 回/内部 回

対象職員数

うち研修受講者数

※研修名

研修講師

実施日・受講者数

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において

発表している回数

回

※研修、学会等名

実施日

※学会誌等名

掲載日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している

③他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名

実施日/参加者数

※他の事業所名

実施日/参加者数

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数

回

※商談会等名

主催者名

日時

内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している

⑤当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日

人事評価制度の対象職員数

うち昇給・昇格を行った者

当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している

⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

※配置期間

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害福祉サービス事業所 サン	事業所番号	3712001522
住所	高松市春日町813番地10	管理者名	谷本 展恵
電話番号	087-844-4432	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>三木町防災センター1階にてカフェを運営している。営業は月曜日から金曜日の9時から16時30分で土日祝日は休業。2名のA型利用者が働いており、主に調理補助や食器洗い、片付けなどの仕事に従事している。モーニング、ランチ、各ドリンク等の提供の他、三木町のオリジナルエコバックやクッキーなど、他事業所の授産品等も販売している。</p> <p><目的></p> <p>三木町との協働により、リーズナブルなランチを提供し、地域の活性化を図る。また、カフェの運営を通して地域との交流を図り、障がい者への理解を深めていただくことを目的とする。</p> <p><成果></p> <p>平成28年にオープンし、8年目となる。コロナの影響を受けつつも、徐々に集客数が回復してきている。三木町役場に隣接していることで地元のお客様も多く、地域に根差した店舗を目指し、地域交流の場にもなっている。また、店舗の状況に応じた行動や作業スキル、社会性を身に付けることができている。</p>	<p><活動の様子></p>    <p>店舗の準備や仕込み、盛り込み、盛り付けなど、開店準備から閉店作業までの幅広い仕事を分担して行っている。お客様に近い環境で、社会人としてのマナーも身に付けることができている。</p>
--	---

連携先の企業等の意見または評価

<p>「カフェ樹の子」は、公共施設内のカフェとして、住民の憩いの場、障がいがある方の働く場、障がい者理解の促進など多様な目的を持ってオープンして以降、その目的を達成しつつも地域に根差したカフェとしても継続的・安定的に運営されている。特に、人気のランチなどカフェとしてのクオリティーが高いことはもちろんのこと、障がいのある方が、お客様に近い環境で働くことで、徐々にではあるが地域住民等の障がい者理解が深まっていると感じている。</p> <p>ここ数年は、コロナの影響を大きく受けており来客数が減少しているものの、固定客もしっかりと定着しており、アフターコロナにおける、来客数の回復に期待しているところである。</p> <p>今後においても、行政と事業所が互いに連携し、障害のあるなしにかかわらず、誰もが出番と居場所を持って活躍できる共生社会の実現に繋がる取り組みを応援していきたいと考えている。</p>			
連携先企業名	三木町役場	担当者名	佐藤 真輔